



RANZAN

らんぞん



菅谷小学校創立
150周年
SINCE 明治7年



- ◆ 第4回定例会・第2回臨時会報告 P 2～ 3
- ◆ 一般質問6人が町政を問う P 4～ 7
- ◆ 常任委員会報告 P 8
- ◆ 一部事務組合報告/区長会との意見交換会... P 9
- ◆ 大妻嵐山との議会カフェ/編集後記 P10

令和6年第4回定例会・臨時会傍聴者 34人

150周年記念事業で
蝶々の折り紙展示数
ギネス世界記録を達
成しました!!



令和6年 第4回(12月)定例会・第2回臨時会

(11月28日～12月4日)

(12月19日)

給与改定(人事院勧告)、
補正予算審議を
行いました!

第4回(12月)定例会

承認

令和6年度嵐山町一般会計
補正予算(第3号)

1,097万円

第50回衆議院議員総選挙
に伴うもの。

諮問

人権擁護委員

杉原 達人 (再任)

同意(人事)

農業委員会委員

青木美恵子 (再任)

安藤 紀子 (再任)

内田 久子 (再任)

金井 敏隆 (再任)

杉田 健一 (再任)

杉田 哲 (再任)

瀬山 和令 (再任)

番場 邦男 (新任)

条例

刑法等の一部改正に伴う関
係条例の整理に関する条例「懲役」及び「禁錮」を「拘
禁刑」に改めることに伴
い、関係条例の一部を改
正するもの。

第2回 臨時会

一般会計補正予算(第4号)

補正額 3億1,926万円

一般会計総額 74億9,389万円

主な歳入の補正

●寄附金

ふるさと納税実績等の補正

5,054万円

●繰入金

財政調整基金、ふるさとづくり基金
より繰入補正

9,065万円

●町債

菅谷中学校体育館空調設備事業(教
育債)等

1億3,050万円

主な歳出の補正

●総務費

ふるさと納税の基金繰入・返礼品等

9,405万円

●民生費

児童手当制度改正、小規模
事業所利用者増等

6,290万円

●衛生費

予防接種の実績による補
正等

1,713万円

●教育費

菅谷中学校体育館空調設備工事等

1億5,635万円

R7年夏稼働を目的に
工事予定!

意見書

地方自治法第99条の規定により、国(県)への
要望・意見、意見書として提出することがで
きます。12月定例会では2件の意見書が可決さ
れました。意見書本文はこ
ちらからご覧に
なれます

選択的夫婦別姓制度の法制 化を求める意見書(要旨)

婚姻における夫婦別姓
が認められていないため
に、一方が望まない改姓
や「通称」の使用を余儀
なくされ、不利益を強い
られる。働く女性たちにとって
は改姓によって「キャリ
アが中断される」という
問題も生じ、婚姻によっ
てアイデンティティの喪
失につながる等、女性の
側に不利益を強いる女性
差別である。国会・政府において選
択的夫婦別姓制度の法制
化を実現するよう強く求
める。提出先 衆・参議院議長
内閣総理大臣、
関係大臣

教育予算の拡充を求め る意見書(要旨)

国の教育予算はOECD
国に比べ著しく低く、
置かれた環境による教育
機会や質の格差が生じて
います。教育費の公的支援や環
境整備は出生率の向上に
も寄与し、また社会全体
の経済的利益となり競争
力強化に直結します。
子どもたちに豊かな教
育の機会と希望に応じた
選択肢を社会全体で保障
し、経済的理由や地理的
要因等により希望する教
育をあきらめることのな
い教育環境を整えること
を求めます。提出先 衆・参議院議長
内閣総理大臣、
関係大臣

第4回定例会・第2回臨時会 審議結果

公務員給与改定（人事院勧告）に関する国会審議（12月12日可決）を待って第2回臨時会が招集されました。

議案 番号	議 案 名 ※●の網掛けは賛成討論、×の網掛けは 反対討論を行いました	審議 結果	佐藤 弘美	竹内 隆哲	橋本 将	宮本 大裕	狩守 勝義	小林 智	藤野 和美	吉本 秀二	青柳 賢治	畠山 美幸	川口 浩史	渋谷登美子	森 一人
*** 第4回定例会 町長提出議案 ***															
承認 第3号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度嵐山町一般会計補正予算（第3号）)	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
諮問 第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
同意 第4～11号	嵐山町農業委員会の委員の任命につき同意を求めること について	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
議案 第48号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理 に関する条例の制定について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
*** 議員提出議案（意見書） ***															
請願 第15号	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書の提出につ いて	可決	●	●	×	×	●	×	●	×	-	●	●	●	議長
発議 第16号	「国際プラスチック条約」締結に向け積極的姿勢を求め る意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	●	×	-	×	●	●	
発議 第17号	包括的差別禁止法の制定を求める意見書の提出について	否決	×	●	●	×	×	×	●	×	-	×	●	●	
発議 第18号	教育予算の拡充を求める意見書の提出について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	
*** 第2回臨時会 町長提出議案 ***															
議案 第49号	嵐山町一般職員の給与に関する条例の一部を改正するこ とについて	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案 第50号	嵐山町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部 を改正することについて	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
議案 第51号	嵐山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条 例の一部を改正することについて	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	
議案 第52号	嵐山町特別職の給与等に関する条例の一部を改正するこ とについて	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	
議案 第53号	令和6年度嵐山町一般会計補正予算（第4号）議定につ いて	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	
議案 第54号	令和6年度嵐山町介護保険特別会計補正予算（第2号） 議定について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
議案 第55号	令和6年度嵐山町水道事業会計補正予算（第2号）議定 について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
議案 第56号	令和6年度嵐山町下水道事業会計補正予算（第1号）議 定について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ「議長採決」として表明します（「裁」と記載）。



一般質問 6人の議員が町に問う

一般質問とは

議員が町の行財政全般について質問し、所信の表明を求めるものです。町の考え方をチェックし、町民の思いをサービスに反映させるという大切な役目を果たしています。

※本文は質問した議員本人の責任で要約した原稿を掲載しています。



狩守 勝義

- 1 駅西口ロータリー内とその周辺の今後について
- 2 いじめ・不登校防止の取組みについて

畠山 美幸

- 1 粗大ごみチケット販売について
- 2 活き活きふれあいプラザやすらぎについて

渋谷登美子

- 1 国立女性教育会館に関する国との協議について
- 2 高齢者の一人暮らしについて
- 3 公共交通空白地域の捉え方について
- 4 自転車のまちづくりについて
- 5 マイナ保険証について

吉本 秀二

- 1 学校橋下テント場における利用者の水害対策について
- 2 ラベンダーまつり事業について
- 3 将軍沢地内町有林の管理・活用計画について

藤野 和美

- 1 子育て支援について
- 2 就学援助制度について
- 3 奨学資金貸付制度について
- 4 会計年度任用職員について

川口 浩史

- 1 いじめ・不登校について
- 2 国立女性教育会館研修棟廃止について
- 3 防火水槽について



いずもり かつよし
犬守 勝義 議員



駅西口ロータリー内と周辺の今後

問 ロータリー内は駐車禁止だが、取り締まりの実態把握は。

ま 駅西口ロータリーの整備は、警察からの指導で現在の形状になっている。警察協議において、ロータリー内は駐車禁止とする報告もあった。現在の埼玉りそな銀行ATM設置場所は、銀行が希望したものだ。駐車禁止の取り締まりについて、町民からの情報はあったが、警察から取り締まりを行う旨の報告はなかった。

問 短時間の駐車場設置の考えは。

ま 平成30年の当初計画では、旧西口トイレの跡地に時間貸の駐車場を設置する計画だった。その後、東武鉄道本社との協議で、駐車場は東武鉄道で行う旨の申し出があった。今後、東武鉄道又は関連会社が設置するものと考えている。



最近、入口にも駐車禁止マークが付けられました＝R6.12.8

問 駅西口に駐輪場設置計画があった。立ち消えになった理由と今後の計画は。

ま 駅西口にも公営の駐輪場をとの要望は以前からあった。平成27年度から東武鉄道本社へ駐輪場用地の交渉を開始し、賃貸借協議は終了していた。しかし、令和5年度に駐輪場予定地で東武鉄道の電気工事が行われ、現計画における駐輪場整備は延期することとなった。今後は、改めて検討させて頂きたい。

問 ロータリー内の横断歩道は利用しづらい構造だ。改善の考えは。

ま 横断歩道も警察との協議の結果である。横断歩道は警察が設置するため、変更や追加は非常に難しいと考える。

粗大ごみチケット販売



はたけやま みゆき
畠山 美幸 議員



問 ふれあい交流センターやコンビニで、粗大ごみチケットの販売ができないか。

環 粗大ごみの戸別有料収集は、月平均20件ほどの申請がある。住民サービス向上の意味でも、ふれあい交流センターでのチケット販売の検討をしていく。そのためには、現行の料金表の見直しと会計年度任用職員の体制整備が必要となり、所管する教育委員会とも連携を図って進めてまいりたい。

問 鶴ヶ島市では、粗大ごみの料金表が簡素化されている。また、ごみ減量化の観点から、リユースを推進する「おいくら」サイトを利用している。町での検討は。

環 料金表の簡素化を考えたい。「おいくら」は管内では東松山市、吉見町が導入しており、検討していく。

活き活きふれあいプラザやすらぎ

問 トイレのウォシュレット設置とシャワールーム再開は。

長 トイレのウォシュレットは、多目的トイレに設置しており、ご利用いただくよう案内している。シャワールームは、新型コロナウイルス感染症蔓延時より使用を中止し、今年度末までは中止の予定。再開は、設備の老朽化・光熱水費・維持管理費などの課題を考慮しながら、今後の方向性を検討したい。



リユース



活き活きふれあいプラザ
やすらぎ多目的トイレ

ま まちづくり整備課長 **環** 環境課長 **長** 長寿いきがい課長

しぶやとみこ 議員
渋谷登美子

国立女性教育会館 もっと協議を

問 9月議会以降、国との協議は。**地** 国との協議は行なっていない。新法制定で忙しいと思われる。**問** 国は、嵐山町と協働で、男女共同参画を担う人材育成の為の実証事業に取り組みとしている。どのように人材発掘を行うのか。**地** 7月30日発表の国の方針では、令和8年4月に発足予定の新法人の事業を記している。新法人発足後の動向を注視したい。**問** 宿泊棟・研修棟・体育館は、小中高生の運動・学習等の宿泊合宿にも利用されている。比較的安価であるため、子どもの体験格差の縮小に寄与している。また、町外の人にとって宿泊棟は不可欠である。このようなことの協議は。**地** 9月議会以降、国・県・国立女性教育会館と協議していない。国立女性教育会館講堂にて
比企郡人権教育フェスティバルでの研修
＝R6.10.26**問** 町は、県内自治体の中では、昼間人口が2番目に多く、交流人口が多い。宿泊棟、研修棟・体育館を撤去すると、外部からの研修は減少する。どう考えるか。当町は、唯一、国と協議できる自治体である。力を入れて協議すべきだが。**町長** 国立女性教育会館だけが要因で昼間人口が多いわけではない。かつて嵐山町は、消滅可能性自治体として評価されていたが、今は脱している。町が努力しているのである。町のために国の予算を使うことは、世論から攻撃を受ける可能性もある。国のことであり、国会議員に頼み、国会で協議していただきたい。よしもと しゅうじ 議員
吉本秀二

学校橋下テント場の水害対策

問 過去の水難被害発生状況は。**企** 平成27年8月16日未明、豪雨により中州に取り残された14名を消防隊員が救助した。**問** 水難事故発生時の責任所在は。**企** 学校橋広場は、町との指定管理基本協定に基づき嵐山町観光協会が管理している。必要な措置を怠ったことによる被害の責任所在は観光協会となるが、最終的な責任は町にあると考える。**問** 利用時間以降は河原から利用者を退出させることになっているが、進入禁止ゲートに問題がある。**企** 観光協会と対応を考えたい。

ラベンダーまつり

問 収支1085万円のマイナス。事業委託費が2544万円（全体の78・7%）、事業見直しの考えは。**企** 見直し、収支の改善を図りたい。ラベンダーまつりの様子
(提供：企業支援課)**問** 日高市の曼殊沙華まつり、越生町の梅まつりは支出約1500万円、一括事業委託はしていない。**町長** 観光協会にどこまで踏み込んで確認して良いかということがあがるが、抜本的改善を図ることが要諦である。

將軍沢地内町有林の管理・活用計画

問 樹木の生長状況の評価は。**総** 埼玉県中央部森林組合の職員と現地確認を行った。植栽密度は適正、概ね一般的な育成状況。**問** 合併22周年、町制10周年の記念樹、統合新校の木質化に使えないか。**教育長** 木質化は考えている。町の木が使えることは価値があり、子ども達、地域に与える影響もある。校舎を設計する中で地域や業者や町と有効な話し合いを続けたい。



ふじの かずみ 藤野 和美 議員



2歳までの子育て支援をどの様に

問 保育園の保育料への支援は。

福 保護者への負担軽減策として、国基準を下回る利用者負担額を制定しており、その差額1785万円(令和5年度)を負担している。負担比率は44%となる。

問 無園児に預かり保育36時間無料チケットを配布する考えは。

福 9月の時点で、町で実施している一時保育の利用が300人を超えているが、現行の利用料金が低額となっており、今のところ考えはない。

就学援助制度の改善は

問 認定の目安となる金額の案内は。

教 金額の目安がなくても、生活に困っている場合には申請を促していきたい。良い案があれば検討していく。

問 オンライン申請の検討は。

教 セキュリティが担保されるもの

があれば検討していく。

奨学資金貸付制度の改善は

問 運用状況は。

教 令和6年度中の貸付額は9人に対し、604万円。返還額は11月現在で15人の方から259万円。令和5年度末の基金残高は3627万円である。

問 この間の改善点は。

教 返還期間の延長や延滞利息の引き下げなどを行った。

会計年度任用職員の待遇改善は

問 現在の人数は。

総 11月1日現在で120名。正規職員は144名である。

問 待遇改善を図る考えは。

総 給与改定について、今年度より4月1日からの遡及適用を実施していく。



子育て広場レピクリスマス会
=R6.12.20



かわぐち ひろし 川口 浩史 議員



いじめ・不登校について

問 文科省は2023年度のいじめの認知件数が前年度比5万620件増の73万2568件、不登校は4万7千人増の34万6482件になり、共に過去最多を更新したと発表。本町の推移を聞く。

教 下記の表のような状況である。

問 解決した件数は。

教 被害・加害・周囲の児童生徒への聞き取り・事実確認を行った。令和5年度に認知したいじめは全て解決している。

問 学校統合による教員の減は、いじめ等が増えることが懸念される。対応は。

教育長 加配教員の配置、教室に入れない子のスペシャルサポートルームの設置、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの配置に努め、さらなる支援策を検討する。

又エック講堂代替は学校の体育館

問 講堂が廃止されると、大規模な会館がなくなる。代替案は。

地 学校の体育館等を活用する。

問 プロの歌手や演奏家は、室内の音の良し悪しが分かる。体育館は向いていないのではないかと。

副町長 そのような場合は、近隣の施設利用を検討していただきたい。

防火水槽について

問 ベイシア電器嵐山店西側にある防火水槽は看板が落ちて分かりづらい。火災時、消火活動に遅れが心配される。

地 店舗が設置した私有の防火水槽で管理は店舗となる。地域でも使用できるので、看板の修理と樹木の伐採を店舗に依頼する。

(単位: 件)

	いじめ認知件数		不登校件数	
	小学校	中学校	小学校	中学校
令和2年度	9	4	6	23
令和3年度	3	7	10	24
令和4年度	5	3	15	25
令和5年度	23	12	16	36
令和6年度	2	3	14	16

※令和6年度は7月31日現在

総務経済常任委員会

(10月7日・23日・11月18日)

- 地域交通のあり方について
- 地域産業の活性化への取り組みについて

地域交通のあり方について

● 行政視察「東京都あきる野市」

デマンドタクシー実証実験

公共交通空白地域（公共交通の存在しない地域）の解消に向け、市内循環のコミュニティバス「るのバス」を運行する他、デマンド型交通「チョイソコ」（民間事業）の実証実験を実施している。

● 町での有用性・妥当性等の審議

視察に同行した地域支援課より視察先の評価について意見を求めた。「チョイソコは、大手企業により全国的に展開されている事業。費用面等、規模の小さい自治体では対応が難しい。当町で必要とするのは、全域での運行、町外の行先が必要とされることから、事業者選定が困難、相当規模の赤字が想定される」等の説明があった。

町内事業者の不足等、規模的にも事業採算面からも運営が難しく、町民のニーズとも合わない部

分がある、等の意見があった。



デマンド型交通「チョイソコ」乗車体験

地域産業の活性化への取り組みについて

賑わいの創出として、地域名産の掘り起こしや創出、屋台村等の場所の提供、ブランディング、小規模な事業の支援策拡充、小規模事業者育成等の意見交換を行った。今後は、活性化取組み事例の調査を行い、具体的な提言を行っていくこととした。

文教厚生常任委員会

(10月21日・11月8日)

- 子どもの権利について
- 外国人の増加に伴う諸課題

子どもの権利について

● 視察調査の協議

条例制定の必要性について、議論が足りないという共通認識のもと、他自治体への視察も含めて調査。埼玉県で最初に「子どもの権利条例」を制定している北本市を第1候補地、「子どもの権利擁護委員会」が置かれている埼玉県福祉部子ども安全課を第2候補地として調整を図ることとした。



児童生徒意見発表会＝R6.5.18

● 調査事項の協議

- ・ 条例制定の経緯
- ・ 条例に伴う予算措置及び人員配置
- ・ 子ども電話相談室の実績（件数、年齢、内容等）
- ・ 条例制定の効果と課題
- ・ 条例制定におけるアドバイス

外国人の増加に伴う諸課題

● 要望書回答に対する協議

（委員からの主な意見）

- ・ 担当課の必要性に触れていない。
- ・ 今後増加することを想定して取り組んでいく必要がある。
- ・ 外国人に関する施策を総合振興計画に入れる必要がある。

● 視察調査の協議

第1候補地に群馬県大泉町、第2候補地に同県伊勢崎市として調整を図ることとした。

● 調査事項の協議

- ・ 外国人増加の経緯
- ・ 増加に伴う行政の取組み
- ・ 外国人の居住実態
- ・ 政策における外国人対策の内容
- ・ 行政に対する外国人の協力体制の状況

嵐山町立小中学校
再編調査特別委員会

(11月7日・22日)

●小中学校再編に伴う教育保障・地域振興・財政計画等について

●学校統合における諸課題（バス利用の範囲、運行上の運用）

滑川町と川島町に対し、「スクールバスについて」の調査を行った。両町の回答、教育委員会からの聞き取り調査、4人の委員による調査資料をもとに、停留所設置や学童保育との関係、スクールバス運行上の留意点について委員間協議を行った。

区長会との意見交換会



開催日 10月22日

学校統合

- ・七郷地区の小中学生の通学の安全を
- ・北部方面ばかりスクールバスという話が出ているが南部にも関心をもってほしい
- ・建設時には子ども達の安全に配慮を

環境問題

- ・ごみの分別が大変
- ・美化運動を道ばしんとしして取り組めないか
- ・空き家への空き巣被害が急増している
防犯カメラの設置等、至急検討を
- ・ごみ焼却場の新設を考えるべきでは

議員・議会

- ・町民の関心を集める取り組みが必要
- ・小規模でも幸福を追求できる提案を
- ・各地区の集会所で意見交換会を開催してほしい
- ・議員全員が一つにまとまって町政を進めるべき

駅西口整備

- ・ATM、送り迎え、スピードを出している車が多く、歩行者と区分が必要
- ・ATM、大型バス等の駐車場整備
- ・当初予算より相当減額された整備となった。住民の意思決定に議員は意識を

その他

- ・タクシー券が使いづらい
デマンド交通にしてほしい
- ・道路の傷みがひどい。補修が急務

この他にも、たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。常任委員会で取り上げること、一般質問等で質すこと等、区分しながら継続して、開かれた議会を目指してまいります。

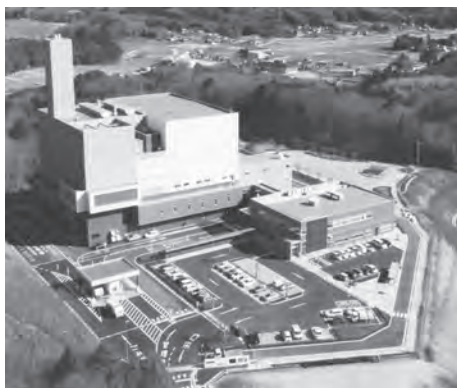


小川地区衛生組合議会

環境衛生常任委員会

●行政視察（10月11日）

埼玉西部クリーンセンター可燃ごみ処理施設（鳩山町熊井819）
処理方式 回転ストローカ式焼却炉
着工 平成30年10月
竣工 令和5年3月
総工費 約128.8億円



埼玉西部クリーンセンター
（出典：㈱鳩山環境サービスHP）

●委員会（11月15日）

「今後の可燃ごみ処理等に関する基礎調査報告書について」
可燃物処理方式とリサイクル処理方式を組み合わせた4案の基礎調査を業者委託し、調査報告書ができた。今後、報告書に基づき検討を進めたい。

高校生が町に問う!



大妻嵐山の生徒と 意見交換しました

11月9日、ハイスクール議会（1月25日実施）
の事前学習として、大妻嵐山高等学校の皆さんから、
嵐山町の現状やこれからの課題「あーなればいいな」
「こうなればいいな」という声をききました。

- 「ミツバチプロジェクト」のはちみつを販売
する仕組みが欲しい
- はちみつをブランド化
して活性化を
- 嵐山産の野菜などを
バーベキュー場で販売
しては
- 駅西口に賑わいを!
- 若者向けの施設の充実
(カフェ、プリクラ、
カラオケ)
- 街灯を増やしてほしい
- イルミネーションをし
たらみんなが喜ぶ
- 町の指定文化財
(獅子舞など)をもっ
とアピールして
- 自習できる公の施設が
ほしい
- 嵐丸くんイベントや
メディアでの活躍をし
てもらう
- 町の「昔話」「昔あそび」
を高校に教えに来てほ
しい

※ハイスクール議会の開催 について

開かれた議会を目指し、若い
世代の声を聴ける機会として、
大妻嵐山高校と共催で取組みま
した。

次回の定例会は 2月26日(水)開会の予定です。皆様の傍聴お待ちしております。
請願・陳情は 2月18日(火)午後5時までに提出してください。

編集後記

町議会議員となり1年
が経ちました。議会とし
ても区長会や大妻嵐山の
生徒の皆さんと意見交換
する事もしました。地域
の声に耳を傾ける中で、
嵐山町の可能性と課題を
改めて実感しました。昨
年度の七郷小学校に続き
菅谷小学校も150周年の式
典があり、ギネス世界記
録達成しました。地域の
皆さんの協力も大きな
力となって、嵐山町の絆
を感じました。

嵐山町は古くから自然
と歴史文化に囲まれた町
でありながら、都心や関
東圏のアクセスが便利
な町です。学校統合、跡地
利用、又エックの存続な
どはただ環境を整えるだ
けでなく、町が新たな一
歩を踏み出すきっかけと
捉えています。地域の絆
を深め、町の魅力をさら
に高める発信をしてま
います。

(橋本)